

長畑ひろのり News vol.201



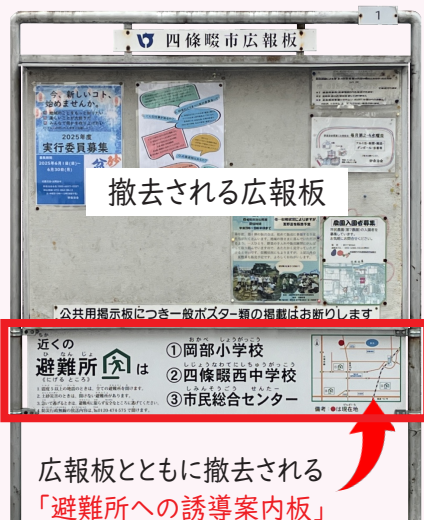
6月定例議会における一般質問②

・避難所への誘導について

【長畑質問】市広報板そのものと、その下の避難所への誘導案内板はどうなるのか。

【都市整備部長答弁】一部自治会へ譲渡されるものを除き、避難所への誘導案内板は広報板とともに撤去となる。

【長畑質問】令和5年2月定例議会で行った私の一般質問で、避難所への誘導について質問したところ、市広報板の下の方に最寄りの避難所を示した案内を掲載している、と答弁されており納得できない。



市広報板は市内に何ヶ所設置されているのか。

【総合政策部長答弁】現時点で、176カ所。

【長畑質問】避難所への誘導案内板も同数か。

【都市整備部長答弁】同数と認識している。また、地域に譲渡予定の37カ所の案内板については、地域の意向により残置される可能性がある。

【長畑要望】各自治会も市広報板に行事案内等を貼る手間も大変で、代わりの手法でこれまで同様に情報が市民へ周知できるのであれば、市広報板を無くすことに意見を言うつもりはない。

今回、避難所への誘導案内板までも撤去することについては何か策はなかったのか。139カ所もあった避難所への誘導案内板が全く無くなる。これに代わるもの、例えば避難所への誘導案内板を電柱につけるとか、市広報板のあったところに新たに立てるとか、何か早急に考え実施することを要望する。

文章は、弱視の方にも読みやすい可読性に優れたユニバーサルデザインフォントを使用しています。

公式サイト（4コマ漫画も掲載中）

<http://nagahata.jp>



・障がい者ネットワーク会議について

【長畑質問】当該会議、年一回程度の開催で障がい者虐待の未然防止や発生時の早期対応等に繋がっているとのことだが、年一回の開催でそこまで効果があるとは信じ難い。内容を共有するための議事録は。

【健康福祉部長答弁】議事録は作成していない。

【長畑質問】なぜ作成していないのか。

【健康福祉部長答弁】当該会議は、様々な虐待事例の報告があり、人権や虐待にかかる相談員や事業所の代表、警察署等のメンバー構成となっており、それぞれに対応した虐待事案や通報内容等の案件が共有されている。このことから会議内容は、個人が特定されてしまう可能性が高いことから議事録は作成していない。また、当日配布した会議資料のうち、個人情報を含む虐待事案にかかる資料については、会議終了後に回収している。

【長畑質問】その状況では、一年後の会議でわからないことも多々あるように思う。しかし、多くの自治体が議事録を作成し公開しているのだが。

【健康福祉部長答弁】他市の状況を確認したうえで、個人情報に配慮した議事録の内容や公表の適否等について検討していく。

【長畑要望】現在の議事録のない状況では、過去の話し合いが生かされない、関係機関の連携がスムーズにいかない、市民や関係機関に説明ができない、問題が起きた時に振り返れない、決まったことが曖昧になっている、そういうことになっているのではと想像してしまう。

先ほど、＜他市の状況を確認したうえで、個人情報に配慮した議事録の内容や公表の適否等について検討したいと考えている＞、＜市全体として会議がより有意義なものとなるよう、資料の配布方法や議事録の内容等について検討したいと考えている＞、と前向きに検討するとの答弁をもらった。個人情報等の問題は承知しているので、その点も考慮した上で間違いなく検討していただくことを要望し、結果として、議事録の作成が実施されることを願う。

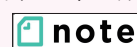
長畑ひろのり事務所 Fax 050-3173-0081

e-mail sky@nagahata.jp

日々の主な活動



政治以外の話題



・学校施設の防犯対策について

【長畑質問】 現状、各小中学校の外部からの侵入者に対して、防犯対策はどう行なっているのか。

【学校教育部長（以下、「部長」という。） 答弁】 児童生徒の登校後、教職員等が門扉を閉めて外部からの侵入者を防ぐようにしている。来校者には、教職員が職員室のカメラ付きインターホンで身分を確認のうえ入校を許可しており、小学校では、学校受付員等が対応のうえ入校を許可する場合もある。

【長畑質問】 オートロックの件も含め、防犯カメラと受付見守り業務の最終的な内容は。

【部長答弁】 オートロック化整備後、登校時の午前8時半頃までは学校長を中心に校門での見守りを行い、8時半から9時半までの1時間は委託予定の受付員が校門で、9時半以降は校門を施錠し教員業務支援員を中心にカメラ付きインターホンを通じ児童や来校者を確認、対応を行う。

下校時には、教員業務支援員等が校門で見守りを行う予定。次に、設置予定の防犯カメラは、防犯上、その具体的な内容は控えるが、学校への訪問者を記録することで、子どもや保護者の安心感の向上に繋がると考えている。

【長畑質問】 今回、予算をつけて防犯対策をするのに、この内容で十分とは思えない。

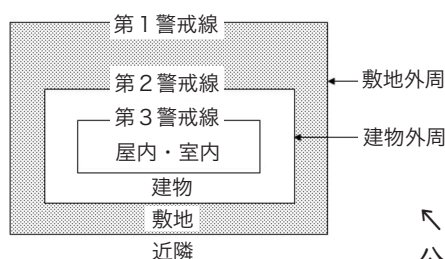
子ども達の命が失われることがあってはならない、そう考えた時、もっと予算をつけて学校の外周全てが見えるよう何台ものカメラを設置し、職員室にもその映像が常時見ることができるよう何台ものモニターを設置する、そういう対策をとってほしいが。

【教育長答弁】 まずは現在の環境下で配置されている朝1時間の受付員、校門のオートロック化、防犯カメラの設置等、学校と連携を図り協力を仰ぎながら可能な限りの対策をおこない、子どもの安全安心を、そして、子どもの命を守っていく所存。

【副市長答弁】 まずは教育委員会で議論したうえで、子どもたちが安全に学校生活が送れるような対策を考え、実施していただく必要があると考える。

そのうえで、市長部局においてその対策に予算が必要となった際には、全体の事業のなか教育委員会で考えられた事業の実施において、可能な限り対応していく必要があると認識している。

図5-1-1 警戒線概念図



第1警戒線の対策

へ文部科学省の公式サイトより

【長畑質問】 防犯対策の目標として、何台ものカメラとモニターの設置が少しでも教職員の負担になるのであれば、それこそ敷地外周に防犯カメラや各種センサーを組み合わせた防犯監視システムの導入をするのは無理か。

【市長答弁】 学校の防犯対策については大変重要であると認識しており、まずは今回の受付員、オートロック化、防犯カメラの3つの取組みを実施し、さらなる取組みについては、教育委員会で運用面も含めてどのような対策ができるのか検討いただき、必要性や効果等を総合的に判断していく。

【長畑要望】 市長も、児童生徒が一日の大半を過ごす学校において、予測もつかない事件が起こることが珍しくない社会状況になっているのは理解されていると思う。そして、命以上に大切なものはない。そのことを認識した上で、防犯対策を講じることが必要であると考え。まずは犯罪者を学校施設へ侵入させないことを徹底させなければならない。

そのためには、通用門が教職員の死角になる場所にあるのは問題。しかし、本市内の小中学校は残念ながら死角になる場所に通用門が設置されており、設計当時の地域に開かれた学校施設だったとしても、この点においては設計ミスでないかと考える。

であるならば、第一段階として、先ほど市長が述べられた受付員、オートロック化、防犯カメラの3つの取組みを実施する。

その上で、第二段階として、敷地外周に教職員の負担を軽減すべく防犯カメラや各種センサーを組み合わせた防犯監視システムの導入をする。そしてその時期は、市長の一期目の任期中に終わることを要望する。

ひろのり物語(港区編 ④)

絵: 長畑ひろのり

当時、10月10日は体育の日

